

令和2年度職員採用選考試験
獣医師 専門記述試験(2.6.28)

= 課 題 =

○ 家畜衛生について

豚熱は、ここ数年の間でも、アジア地域の中国、韓国及びロシアで発生が確認されており、国内への侵入が懸念されていた疾病の一つでしたが、我が国では、平成30年9月以降、農場での発生が多数確認され、昨年10月以降、豚熱ワクチンの接種を再開し、農場での発生防止対策が図られています。

また、アフリカ豚熱は、平成30年に中国で発生した後、他のアジア地域の国々で発生が拡大しており、国内への侵入リスクが高まっていることから、肉製品の持込みに対する罰則強化等による侵入防止対策が図られています。

次の質問に対し全て回答しなさい。

1 海外の家畜伝染病について

- (1) 家畜伝染病予防法第2条に規定されている家畜伝染病の名称(豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫及び鳥インフルエンザを除く)を5つ記述しなさい。
- (2) 海外で継続的に発生の確認されている家畜伝染病が国内の農場へ侵入することを防止するために有効と考えられる対策について、例示を除き、具体的に3つ記述しなさい。

例) 海外で使用した衣服及び靴(過去4か月以内)を農場の衛生管理区域に持ち込まない。

2 アフリカ豚熱について

本病の伝播様式、臨床症状、解剖所見、診断方法、治療方法、予防方法等について可能な限り記述しなさい。

3 発生時の防疫措置、まん延防止対策について

- (1) 家畜伝染病予防法第12条の3の規定において、農場が家畜伝染病等の発生防止対策として遵守しなければならない飼養衛生管理基準が定められています。

豚、いのししに関する基準の内容について、例示を除き、5つ記述しなさい。

例) 衛生管理区域の出入口を必要最小限とし、必要のない者や物品を衛生管理区域に立ち入らせない、持ち込まないようにする。

- (2) 家畜伝染病(豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫及び鳥インフルエンザ等)が発生した際に、発生農場の清浄化及び地域へのまん延防止を目的に実施する防疫措置について、例示を除き、4つ記述しなさい。

例) ウイルスの増殖を防止することを目的に、疑似患畜として指定される発生農場内の家畜を速やかにと殺する。なお、と殺にあたっては臨床症状を示す家畜を優先して行っていく。